





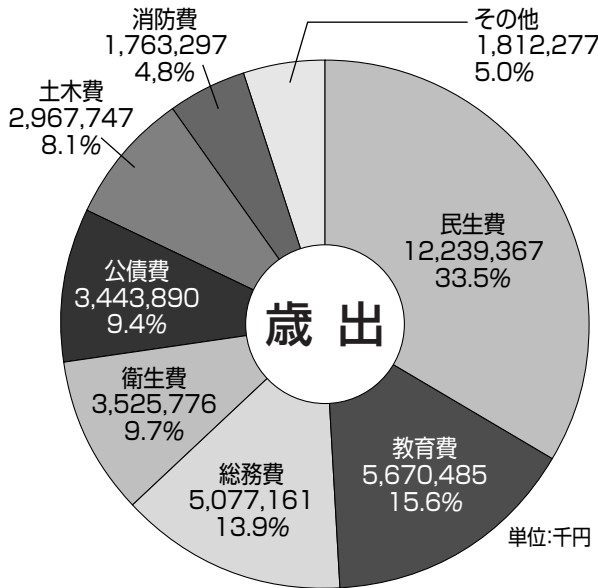


土木費 26,837円 (29,660円)  道路・港湾などの整備に	公債費 31,142円 (33,976円)  市債の返済に	衛生費 31,883円 (32,751円)  環境と健康を守るために	総務費 45,911円 (42,856円)  行政の運営に	教育費 51,277円 (45,317円)  教育の振興のために	民生費 110,677円 (113,439円)  各種福祉事業のために
---	--	---	--	---	--

かなりの金額が、どのようなことに使われているのでしょうか。平成十九年度と比較して主に増加しているものには、総務費のほか教育費と消防費がありま



丸亀市の平成二十年度一般会計の当初予算は三百六十五億円で、前年度と比較して三億円の増加となりました。では、市民一人当たりになると、一体どれ

平成20年度 財政状況






市民一人当たりの経費は 三十三万六千円

一般会計予算 365億円(362億円)

進「安全で安心して暮らせるまちづくり」「市民参画と協働によるまちづくり」に努めます。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

す。これは、平成十九年度から始まった総合計画に基づき、城乾コミュニティセンターの改築、学校施設の耐震化や消防施設の改築を実施することに伴い、増えたものです。平成二十年度も、前年度に引き続き財政健全化に向けて、持続できる財政構造への転換を進めていき、業務の見直しやこれまでの実績を踏まえて、徹底して支出を抑制し、「行財政改革の推進」

財政課 ☎8803

予備費 452円 (454円) 諸支出金 0円 (0円) 合計 330,060円 (328,494円)	労働費 1,559円 (1,614円)  働く機会の確保のために	議会費 3,416円 (3,465円)  市議会の運営に	商工費 3,986円 (3,979円)  商工業の振興に	農林水産業費 6,975円 (6,931円)  農林水産業の振興のために	消防費 15,945円 (14,052円)  防災や救急活動のために
---	---	---	---	---	---

※平成20年度市民一人当たり経費は、平成20年3月31日現在の常住人口(110,586人)で計算しています。()内の数字は、平成19年度一般会計当初予算の市民一人当たり経費です。